かめかめクラブ大和支部主催

多摩の里山散策

多摩丘陵は、関東山地の東麓から三浦丘陵に至る間の丘陵であり、今から200万年前から1万年前までに堆積した地層からなっています。関東地方においては最も高い位置にある段丘といわれており、河川によって浸食が進み、なだらかな起伏に富んだ丘陵になっています。はるひ野駅から開発された住宅街を経て「よこやまの道」を歩きます。よこやまの道の尾根筋は古代より武蔵野と相模野の双方を眺められる高台として、また西国と東国を結ぶさまざまな交通の要衝として活用されてきました。雑木林や畑をくぐりぬけると多摩ニュータウンを一望できる展望ポイントにでます。昔懐かしい里地・里山風景を通り黒川駅に向かいます。

散 策 日 集合場所・時間 用意するもの 参 加 費 参加申し込み先 2015年5月11日(月) 雨天中止 小田急多摩線 はるひ野駅改札口・10時集合 昼食 飲み物 雨具 敷物 300円

大和支部 浅川まで <u>sd.6711-asakawa@jcom.home.ne.jp</u> の 42 742 0106 携帯 080 1168 5578



よこやまの道



諏訪ヶ岳



多摩ニュータウン



展望台・防人見返りの峠



黒川の里地



汁守神社